



NARA 2020

奈良競輪開設69周年記念
春日賞争覇戦 GIII

2.27 THU 28 FRI 29 SAT 3.1 SUN

自在型極める松浦悠、平原康が激突

奈良競輪場開設69周年記念「春日賞争覇戦」は、2月27日〜3月1日の日程で開催される。

今シリーズは松浦悠士、平原康多、村上博幸のS班3名をはじめ、吉田拓矢、小倉竜二、柴崎淳、和田真久留ら各地区から強豪が集結する豪華メンバー。地元勢は童生・将太・政史の三谷3兄弟に中井俊亮らが一致団結して強豪を迎え撃つ。勝ち上がり戦から白熱したレースが繰り広げられるのは必至だけに目が離せない4日間。また、最終日第6レースにてS級ブロックセブンが一発勝負で行われる。こちらも注目だ。

輪界を代表するオールラウンダー・松浦悠士と平原康多が対決する。昨年は競輪祭を制覇してタ



松浦悠士

イトルホルダーの仲間入りを果たした松浦悠士。今年も勢いが更に加速している。1月和歌山記念⑥②②①着、同月高松記念①①①①着と記念を連覇すると、全日本選抜は①⑥①①着。初日特選、準決ではまくりで勝ち星をゲットすると、決勝は清水裕を引き連れて果敢に主導権を握り、清水の初タイトル奪取に大きく貢献した。スピードの切れには一段と磨きがかかり、オールラウンダーとしての存在感は増すばかり。宮本

単輔は全日本選抜では準決に進出し、松浦を連れて果敢に先行した。これも宮本との連係が叶うようなら優勢は更に拡大するし、中四国スジでレース巧者の小倉竜二が加勢ならライオンも強化される。全日本選抜の決勝で落車した影響がなければ、自慢のスピードにものを言わせて優勝をものにしよう。

対峙する平原康多も今年も成績は申し分ない。1月立川記念④②①②着、同月大宮記念⑤①①①着、全日本選抜①⑨②②着で連対率は75%を誇っている。ステージの高いレースばかりを走っての数字だけに高く評価できる。全日本選抜の決勝は、逃げた松浦の番手から自力に転じて勝った清水に直線で4分の3輪まで肉薄した伸びは素晴らしかった。連係実績が豊富な吉田拓矢との連係が叶うようなら前を任せるだろうが、先頭で戦っても十分に優勝が狙える状態にある。松浦のデキ次第だが、63周年以来となる当所記念Vを達成する可能性は大いにありそうだ。

地元の三谷童生とS班村上博幸の近畿コンビも好勝負が見込める。この両者の連係は呼

三谷童生



吸びたりに、全日本選抜の二次予選でワンツーを決めたばかり。逃げた山崎芳を力づくで飲み込んだ三谷をゴール前で村上が差し切った。三谷は一年、村上は昨年この大会を制していてバンクとの相性もいい。三谷がタイミングよく仕掛けての近畿ワンツーの場面は十分。

柴崎淳は調子が気になる。昨年は11月四日市記念でV、ビッグレースで13勝を挙げた実力者だが、最近では好調時のようなスピードの切れが見られない。昨年の競輪祭のダイヤモンドレースではタイミング良くまくって松浦を撃破した実績があるだけに、立ち直ってくれば優勝争いを賑わす。柴崎には練習仲間の坂口晃輔が続く。

平原康多



川勢に徹底先行の野口裕史とそろった南関勢も侮れない勢力だ。野口は1月高松記念の決勝では、松浦のまくりに屈したものの、積極的に駆けて直線でもしぶとく粘っていた。かなり警戒はされるだろうが、先行有利なバンクなので、主導権さえ握れば南関勢から優勝者が出て不思議ではない。

主力メンバー ※2020年2月17日現在

氏名	登録地	期別	競走得点	直近4ヶ月 前期得点	直近4ヶ月 前期得点
小倉竜二	徳島	43	115.00	115.00	115.00
柴崎淳	三重	33	107.41	107.41	107.41
吉田拓矢	茨城	24	114.09	114.09	114.09
和田真久留	神奈川	28	111.71	111.71	111.71
村上博幸	京都	40	116.91	116.91	116.91
宮本隼輔	奈良	32	111.25	111.25	111.25
三谷童生	奈良	37	119.00	119.00	119.00
平原康多	埼玉	87	118.90	118.90	118.90
松浦悠士	広島	29	120.00	120.00	120.00

奈良記念 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	村上博幸	京都	86	114.77	S2	紫原政文	福岡	61	100.68	S2	西谷岳文	京都	93	95.70
	平原康多	埼玉	87	118.90		石田洋秀	広島	64	98.15		中野彰人	和歌山	93	98.53
	松浦悠士	広島	98	120.00		室井竜二	徳島	65	96.53		岩崎大和	茨城	94	94.80
S1	小倉竜二	徳島	77	113.40		郡英治	広島	68	93.50		前田義和	鹿児島	94	92.79
	萩原孝之	静岡	80	105.84		小川圭二	徳島	68	101.24		上原龍	長野	95	101.38
	伊勢崎彰大	千葉	81	106.03		金子真也	群馬	69	102.43		高間悠平	福井	95	90.29
	大坪功一	福岡	81	107.41		上田学	愛媛	69	94.03		西村光太	三重	96	94.12
	佐々木雄一	福島	83	111.18		佐藤康紀	青森	73	103.91		久米良	徳島	96	98.76
	笠松信幸	愛知	84	104.89		中井達郎	静岡	74	96.59		太田剛司	愛知	97	92.38
	新井秀明	熊本	85	104.60		高木和仁	福岡	76	91.17		中井大祐	奈良	97	101.88
	湊聖二	徳島	86	109.57		坂本毅	秋田	77	93.06		橋本智昭	宮城	99	95.00
	坂本健太郎	福岡	86	107.06		尾崎剛	埼玉	79	100.28		坂本修一	岡山	99	98.70
	大森慶一	北海道	88	110.32		國村洋	山口	80	100.67		上吹越俊一	鹿児島	99	94.40
	大塚玲	神奈川	89	107.87		三槻智清	佐賀	80	93.76		木村弘	青森	100	94.09
	池田勇人	埼玉	90	104.79		坂本晃輝	佐賀	81	96.04		齋藤宗徳	千葉	100	89.72
	志村太賀	山梨	90	105.32		松崎貴久	富山	82	104.44		小原唯志	茨城	101	102.30
	林巨人	愛知	91	103.58		宮越孝治	富山	82	98.44		伊代野貴照	奈良	101	102.77
	柴崎淳	三重	91	112.56		手島志誠	群馬	83	93.68		戸森亮輔	岡山	101	95.04
	安部貴之	宮城	92	100.90		鈴木誠	福島	84	98.60		戸田康平	香川	101	97.05
	三谷将太	奈良	92	109.42		小林則之	静岡	85	100.67		津村洗次郎	福岡	101	100.73
	三谷政史	奈良	93	100.36		佐藤互	愛知	85	98.52		小酒大勇	福島	103	97.63
	坂口晃輔	三重	95	111.90		吉田勇人	埼玉	86	92.71		長尾拳太	岐阜	103	100.79
	松谷秀幸	神奈川	96	113.79		青森伸也	福島	87	105.78		元砂勇雪	奈良	103	95.71
	福島武士	香川	96	104.91		大西健士	神奈川	88	98.26		石口慶多	兵庫	103	93.64
	和田真久留	神奈川	99	110.52		松村友和	大阪	88	104.54		日野博幸	愛媛	103	94.00
	竹内雄作	岐阜	99	104.65		石塚孝幸	神奈川	89	93.14		野口大誠	熊本	105	93.80
	櫻井正孝	宮城	100	109.25		筒井裕哉	兵庫	89	99.90		廣田敦士	三重	107	93.52
	神田雄介	京都	100	104.50		古屋珠晶	山梨	90	96.43		木村幸希	広島	109	99.23
	神田紘輔	大阪	100	107.38		高橋雅之	千葉	90	99.38		眞杉匠	栃木	113	96.12
	三谷童生	奈良	101	113.65		中村敏之輔	北海道	91	104.00		中釜章成	大阪	113	94.29
	中井俊亮	奈良	103	104.13		篠原忍	愛知	91	92.13		S級ブロックセブン			
	吉田拓矢	茨城	107	114.68		桑原亮	福岡	91	105.19	S1	伏見俊昭	福島	75	107.57
	野口裕史	千葉	111	107.50		片折亮太	埼玉	92	101.42		近藤隆司	千葉	90	101.83
	南潤	和歌山	111	101.69		鷲田幸司	福井	92	100.10		松尾信太郎	福岡	92	103.65
	藤根俊貴	岩手	113	104.68		戸田洋平	岡山	92	104.20	S2	篠原龍馬	高知	89	93.10
	宮本隼輔	山口	113	106.59		佐藤学	栃木	93	91.45		中川貴徳	栃木	91	99.06
	清水広幸	愛知	57	97.43		寺田英彦	千葉	93	102.35		今藤康裕	岐阜	99	96.95
	小川巧	岡山	57	98.74		上野真吾	神奈川	93	95.21		畑段嵐士	京都	105	105.82
	神山雄一郎	栃木	61	105.64		谷田泰平	岐阜	93	99.07					

※2020年2月17日現在のデータです。